

事務事業評価シート2(一般事業)

1 基本情報		事業番号	0145/150715/02/02	事業の種類	4
年度	19	事務事業名	最高齢者、最高齢夫婦祝福事業	作成日	平成21年1月20日
重要度	3	予算事業名	敬老事業	担当部課名	健康福祉課
政策名	すこやかに暮らせる、心かようまちづくり	施策名	高齢者福祉	実施計画への記載	無
主要事業の指定	無				
根拠法規及び関連法規					
事業の目的	誰のために(具体的に)	最高齢者、最高齢夫婦			
	誰(何)を対象として	長寿を祝福する			
	意図(どのような状態にしたいのか)	生きがいを感じてもらう			

2 事業の概要 Do

実施の概要		市の最高齢者及び最高齢夫婦を市長が訪問し、お祝い品を渡し、祝福する。 ただし、対象者が最高齢者または、最高齢夫婦となった初年度のみ我的祝福とする。				
活動実績	項目	単位	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度計画
	支給件数	件数	2	1	1	2

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		17年度決算	18年度決算	前年比	19年度決算	前年比	20年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員	0.108	0.083	76.9	0.085	102.4	0.081	95.3	
	主幹以下職員	0.035	0.035	100.0	0.040	114.3	0.040	100.0	
	臨時職員	0.000	0.000	-	0.000	-	0.000	-	
支出内訳	人件費	1,269,268	1,014,564	79.9	1,087,625	107.2	1,042,052	95.8	
	事業費	48,800	40,000	82.0	5,250	13.1	60,000	#####	
	合計	1,318,068	1,054,564	80.0	1,092,875	103.6	1,102,052	100.8	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,318,068	1,054,564	80.0	1,092,875	103.6	1,102,052	100.8	
	合計	1,318,068	1,054,564	80.0	1,092,875	103.6	1,102,052	100.8	

4 評価指標

【有効性】

指標名1		実績							
指標説明(式)		祝福件数							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
件	目標	2	2		2	100.0	2	100.0	
	実績	2	1	50.0	1	100.0			

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

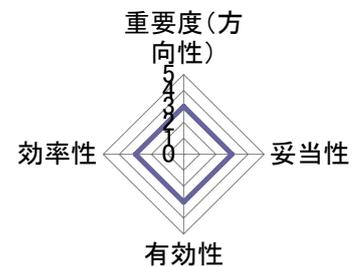
指標名1		祝福1件当たりの事業費コスト							
指標説明(式)		事業費/件数(実績)							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
円	実績	24,400	40,000	163.9	5,250	13.1	30,000	571.4	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(19年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	目的の妥当性	最高齢者、最高齢夫婦を目標に暮らしている人もあり、1つの生きがいとなっている。	3	4
	市民ニーズ	対象者とその家族からは大変喜ばれている事業であり、ニーズは高い。		
有効性	成果目標(改善)達成度	最高齢者、最高齢夫婦なので件数は2件に限定され、評価に値しない。	3	3
	市民サービス	最高齢者、最高齢夫婦を目標に暮らしている人もあり、1つの生きがいとなっている。		
効率性	コストの節減	該当時のみ祝意を示す事で、コスト節減を図っている。	3	3
	手段の最適性	市長が訪問し直接お祝いする事が、長寿を“ことほぐ”意味からふさわしい。		

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容



7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた20年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
H19→H20予算反映額		

(2) 20年度の実施方針

継続実施する。

検討の有無	—
総合指標	18